

やすらぎ人

BIOS-9000



管理医療機器
家庭用電位治療器 (JMDNコード：70987000)

やすらぎ人 BIOS-9000
医療機器承認番号 16300BZZ01685000

添付文書 **取扱説明書**

取扱説明書はよくお読みになり、正しくお使いください。
また、いつでもすぐにお読みいただけるよう、大切に保管してください。

ごあいさつ

このたびは、「やすらぎ人」をお求めいただき、まことにありがとうございました。
「本器」は、使いやすさや安全性がより一層工夫された家庭用高電位治療器です。
治療器の持つ性能を最大限に生かしていただくため、また安全にお使いいただくために、
この取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

取扱説明書に関する注意

この取扱説明書は、「本器」を構成する恒久的な部品の一つです。本治療器を他人に貸したり、差しあげる時には、使用上の注意、操作方法など安全にお使いいただく情報を伝えるために、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

下記の絵表示がついている注意事項は使用する前にお読みになり、必ずお守りください。
また、絵表示の意味は次のようになっています。

- △**危険** 取扱いを誤った場合、死亡や重症を負う危険性が高いものを示します。
- △**警告** 取扱いを誤った場合、死亡や重症を負う可能性があるものを示します。
- △**注意** 取扱いを誤った場合、使用者が傷害や物的損害をこうむる可能性があるものを示します。

△ 危険

次のような人および部位には、使用しないでください。

全身の電位治療の場合…

- 1) 高度な末しょう（梢）循環障害による知覚障害のある人
- 2) 心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人
- 3) 温度感覚喪失が認められる人
- 4) 乳幼児（6才以下）
- 8) その他、医師が不相当と認めた人

局所導子を使用する場合…

- 5) 金属製物質（人工骨頭、埋没くぎ、金属製クリップなど）やプラスチックなどを体内に植え込んだ部位
- 6) 適用部位の皮膚に異常（感染症、創傷など）のある人
- 7) 頭部（脳、目、耳等）

△ 危険

下記のような医用電気機器との併用は、機器に誤作動をまねく恐れがありますので使用しないでください。

- 1) ペースメーカー等の体内植込型医用電気機器
- 2) 人工心肺等の生命維持用医用電気機器
- 3) 心電計等の装着型医用電気機器

△ 警告

次の人は、医師と相談して使用してください。

- 1) 急性（疼痛性）疾患の人
- 2) 悪性腫瘍のある人
- 3) 妊産婦
- 4) 心臓に障害のある人
- 5) 熱の高い人（38℃以上）
- 6) 病名などがはっきりしない人
- 7) 安静を必要とする人
- 8) 血管障害の恐れのある血圧異常の人
- 9) その他、医師の治療を受けている人や体に異常を感じている人

1時間以上使用する場合、次の人は、医師と相談の上、使用してください。

- 1) 高血圧の人
- 2) 不整脈のある人
- 3) 睡眠時無呼吸症の人
- 4) ぜん（喘）息の人

主な特長

- 1 マイクロコンピュータが安定した高電界を形成し、人体を包みます。
- 2 出力モードやタイマーの選択など、すべてやさしいワンタッチ・ボタン方式です。
- 3 使い方に合せた「強」「中」「弱」の3段階出力調節装置付きです。
- 4 3種類の波形モードが体の慣れを防ぎ、より治療効果を高めます。
- 5 全身療法はもちろん、局所療法として「局所導子」の使用ができます。
*使い方はP.13~14
- 6 本体に異常が発生したら自動的に通電を停止する安全回路が搭載されています。

使用目的又は効果

- 頭痛
- 肩こり
- 不眠症
- 慢性便秘
- 腰痛の痛みの緩解

使用目的：一般家庭で使用するこ

主な仕様

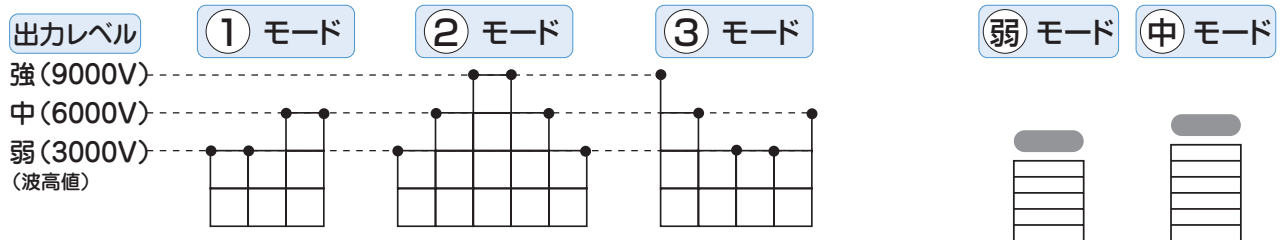
- | | |
|---|--|
| ●電 源：AC100V 50/60Hz | ●寸 法：(高さ)170×(幅)390×(奥行)315(mm) |
| ●消費電力：13.5W | ●重 量：約6.5kg |
| ●電 圧：9000V(強)、6000V(中)、
(波高値) 3000V(弱)、1100V(局所) | ●タイマー：30分、1時間、2時間、4時間、
8時間(カウントダウン表示) |

出力モード選択

治療目的に応じて出力モードを選びます。

電源を入れてから出力モードのスイッチを押すと選んだモードのランプ

(①②③ 局所 モードはスイッチ
弱 中 強 モードはスイッチ左の



一分ごとに出力の強弱が変化します。身体の慣れを防止し、より効果が期待できます。グラフ上で点滅するオレンジ色のランプで出力のレベルが確認できます。
※オレンジ色のランプの点滅が不用の際は本体背面にある「出力モードランプ点灯スイッチ」を「切」にしてください。但し、スイッチ上のグリーン色のランプは消えません。

「弱」「中」「強」、
それぞれの強さで一定
出力されます。

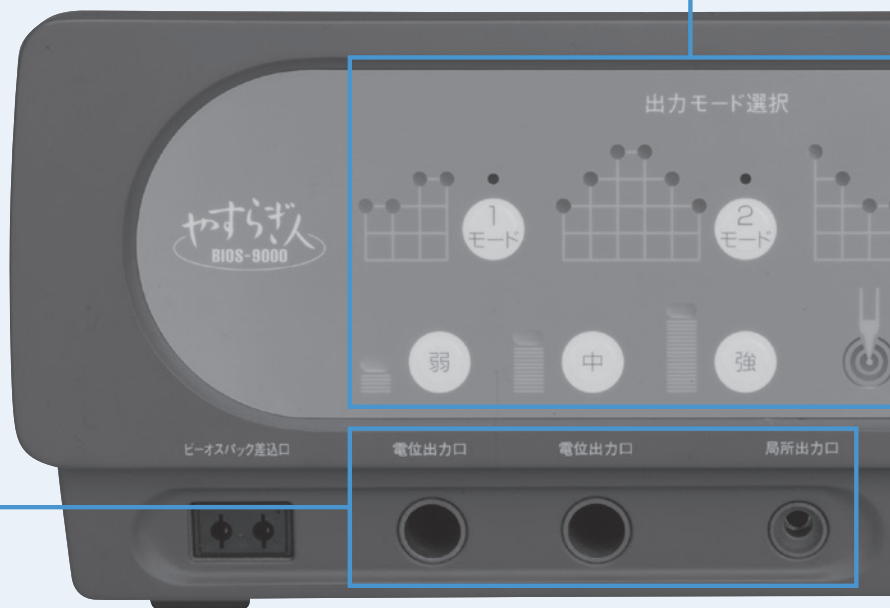
出力口(差込口)

● 電位出力口

電床を使用する時のプラグ差込口です。どちらの出力口を使用しても構いません。電床を2枚使用すれば、2枚の同時使用ができます。

● 局所出力口

バイオ局所導子を使用する時のプラグ差込口です。



付属品



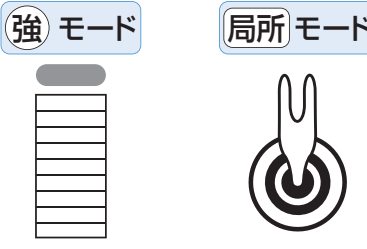
電床 (でんしょう) 1枚



バイオ局所導子 1本
(先端部2個付き)

上のグリーン色のランプ
オレンジ色のランプ) が点灯します。

強モード **局所モード**

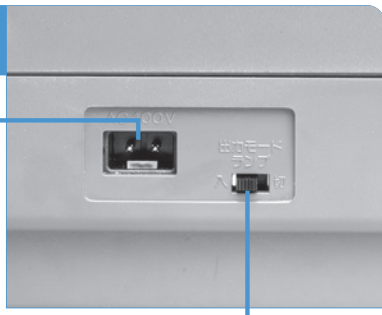
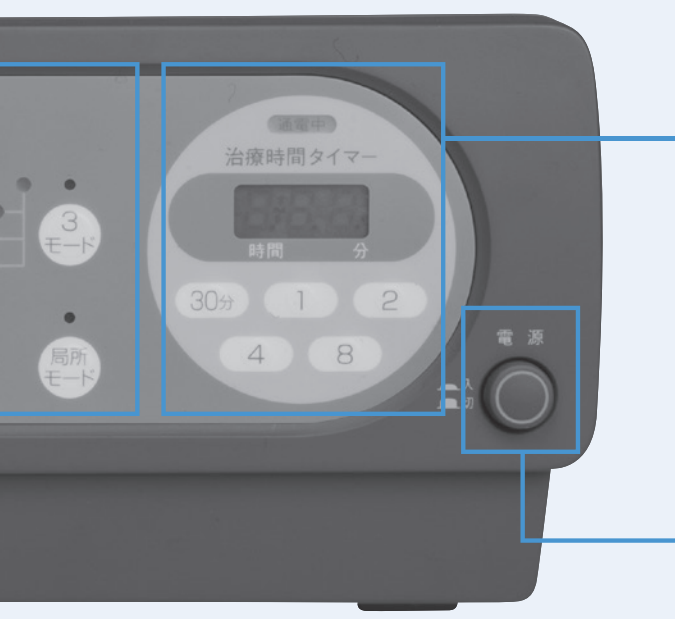


それ
して

パイオ局所導子で局所治療する時のモードです。(P.13~14参照)
オレンジ色の点滅を「出力モードランプ点灯スイッチ」で消すことができます。

背面

- **電源コード差込口**
電源コードを差し込んで、電源コンセント(100V)と接続します。
- **出力モードランプ点灯スイッチ**
出力モード選択の①②③(局所)モードのオレンジ色の点滅ランプを消すことができます。消したい時はスイッチを「切」にしてください。但し、モードスイッチ上のグリーン色のランプは消えません。

治療時間タイマー

治療時間を設定します。(30分 は30分、1 は1時間、2 は2時間、4 は4時間、8 は8時間のいずれかを押す)
表示された時間は残り時間を示し、1分単位で減少します。終了すると「0分」を表示し、出力が自動的に停止します。
治療が開始(電源を入れ、出力モードを選択し、タイマーを設定)されると(通電中)が点灯します。
治療時間が終了すると(通電中)のライトが消えます。

電源



電源のスイッチです。一度押すと(■の状態)電源が入り、タイマーが0分を表示します。
さらに押すと(■の状態)電源が切れ、タイマーの表示も消えます。



電源コード 1本

別売付属品

絶縁性を高める

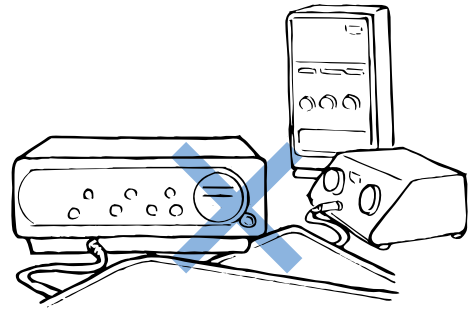
- **絶縁シート**

畳、床へ敷いて使用します。(120×200cm)
- **絶縁足置きマット**

イスで治療する際、足を乗せます。(48×35cm)

高電位療法は、私たちの体にやさしく働きかける物理療法です。
ご家庭での毎日の治療、健康管理にお使いいただけます。
以下の注意をよくお読みになり、正しく、より効果的にお使いください。


使用前

⚠危険

- 1) 他の機器と同時に使用しないでください。急激な刺激がかかったり、事故や故障の原因となります。
(時間をずらしての使用はできます)
- 2) 間違った使用や乱暴な取り扱い、あるいは長年の使用は、コードの断線などにより火傷・火災など思わぬ事故の原因となることがあります。

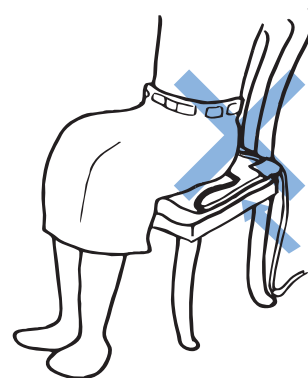


⚠警告

- 1) 治療や日頃の健康管理以外の目的には、絶対に使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- 2) 12歳以下の子供には操作させないでください。事故の原因となります。
- 3) お酒に酔った方や睡眠薬を服用された方は絶対に使用しないでください。事故の原因となります。
- 4) 幼児やマヒのある方、認知症の方や意思表示のできない方は、介護者の監視のもとで使用してください。
- 5) 治療前及びしばらく使用しなかった場合は、使用する前に本体の操作スイッチ、タイマー等が正常かつ安全に作動するか確かめてください。
- 6) 治療開始当初は時間を短めに、出力を弱めにしてください。体を徐々に慣らしていくことが大切です。
- 7) 本体の上には重い物や飲み物などは置かないでください。水などが本体内部に入ると事故や故障の原因となります。
- 8)  風呂場・台所・車の中など、温度や湿度の高い所・ほこりの多い所では使用しないでください。機器の寿命を縮め、故障の原因となります。また、梅雨期や湿気の多い地域では、湿度の関係で絶縁状態が悪くなることがありますので、絶縁状態を良くしてください。
- 9) 他の電気製品（電気毛布・敷布、こたつ、あんかなど）と同時に使用しないでください。故障の原因となります。
- 10) 他の治療器の付属品や部品などを流用しないでください。事故の原因となります。
- 11) ご使用の時は、他の電気製品とはできるだけ距離をあげ、電源のタコ足配線（電源コードをラジオ、テレビなどの他の電化製品と同じコンセントに差し込む）は避けてください。異常作動や事故の恐れがあります。
- 12) 導子のプラグにピンやゴミを付着させないでください。感電・ショート・発火の原因となります。

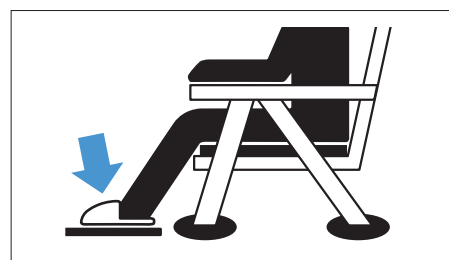


- 13) 交流100V以外では使用しないでください。また、電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。
- 14) ストーブなど火気に近づけたり、直射日光のあたる場所に置かないでください。本体変形などで事故の原因になります。
- 15) 電床は本体の上に乗せたり、下に敷いたり、折ったり、丸めたまま使用しないでください。また、湿気をおびた状態で使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- 16) 電床が傷ついたり、破損している場合は使用しないでください。事故の原因となります。
- 17) 電床には天然ゴムを使用しています。

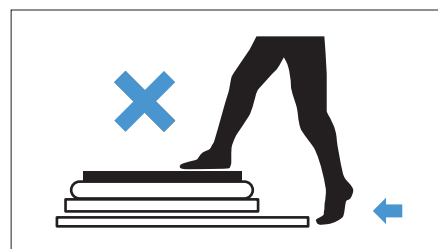



天然ゴムは、かゆみ、発赤、じん麻疹、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状をまれに起こすことがあります。このような症状を起こした場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談してください。

- 18) イスは必ず木製の物を使い、金属性のイスは絶対に使用しないでください。また足下の絶縁を高めるためにスリッパ（ゴム製で裏厚の物）を履くか、絶縁足置きマット（別売り）を必ず使用してください。



- 19) 金属製のベッド（パイプベッドなど）の上で、絶対に使用しないでください。
- 20) パネル操作を行ってから電床に乗る場合は、絶縁シート（別売品）にまず乗って、次に電床へ移るようにしてください。



- 21)  電源コードや電床のコード、局所導子のコードは、簡単に抜けないよう確実に差し込んでください。又、必ずプラグを持って差し込んでください。抜く時もコードを持って引き抜きますと断線や感電、ショートの恐れがありますので、プラグを持って抜いてください。

使用中

⚠警告

- 1) 電床が尿・水などで濡れた場合、効果がないばかりか、感電・火災の恐れがありますので使用しないでください。十分に乾燥させてから使用してください。ただし、ドライヤーを使用したり、ストーブにあてるなどの無理な乾燥はしないでください。事故や故障の原因となります。
- 2) 雷や地震及び停電時などは、使用を中止し、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。復帰時に事故や故障の恐れがあります。また、使用を一時中断する場合も事故の恐れがありますので、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 3) 体に異常を感じたり、本器に異常を感じたら、ただちに電源を切り、使用を中止し、販売店または製造販売元へ連絡してください。
- 4) 治療中、電床外の人や物（電気製品や金属類）に触れないでください。ビリッと感じたり、ノイズを発生させたり、故障の原因になります。
- 5) 定められた手順により操作してください。
- 6) 放熱通気孔はふさがらないでください。本体内部が過熱し、故障の原因となります。壁などから10cm以上あけて使用してください。また、通気できなくなりますので、本体を布団の上に乗せたり、中に入れて使用しないでください。
- 7) 連続して8時間を超えて使用しないでください。
- 8) 通電中、危険ですので電床や局所導子のプラグを抜き差ししないでください。また、電位出力口に金属棒やハサミなどを差し込まないでください。感電・発火の原因となります。
- 9) 外部からの放電やノイズ（電磁波障害など）により異常が検知された場合、保護装置が作動して表示の乱れが発生したり、通電がストップすることがあります。その場合は、再度以下の点を確認しながらやり直してください。

イ：電源スイッチを切り、 口：電床コードの差し込みを確実に言い


ハ：電床が金属に触れていないかを確認する

*やり直しても保護装置が再び作動したり頻繁に作動する場合は販売店または製造販売元へご相談ください。



使用后

⚠警告

- 1) 使用後は電源スイッチを切り、電源コードや電床、局所導子のコードを抜くなど使用前の状態に戻してください。また、本体、付属品等は次回の使用に支障のないように清浄にしてください。
- 2)  コード類を抜く時、必ずプラグを持って抜いてください。


絶縁シートをご利用のお客様へ

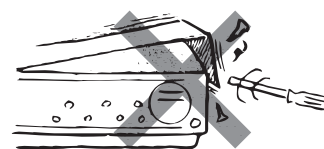
1週間に1回は、絶縁シートを陰干ししてください。

敷きっぱなしにすると、絶縁シートと畳・布団の間に湿気がこもり、絶縁性能が低下し、効果がないばかりでなく、絶縁シートや畳・布団に電気がもれ、焼け焦げをつくり、たいへん危険です。

保守点検

⚠危険

- 1) 本器は精密な電気機器ですから、高い所から落としたり、強い衝撃を与えないでください。誤って落とした場合は、必ず点検を受けてから、ご使用ください。(その時に異常が発生しなくても内部の損傷が進み、後に故障や事故の原因になることもあります)
- 2) 本体ケースは絶対開けないでください。内部は高電圧が発生しており、触ると、事故の原因となります。
- 3)  本体や付属品を勝手に修理したり、改造しないでください。発火したり、事故の原因となります。故障かなと思ったら使用を中止し、お求め頂いた販売店または製造販売元へご連絡ください。
- 4) 濡れた手で本体操作は、絶対におやめください。



⚠警告

- 1) 温度、湿度の高い所、直射日光のあたる所、ほこりの多い所では保管はしないでください。劣化を早め、事故や故障の原因となります。
- 2) 電床を無理に折り曲げたり、たたんだり、丸めたりしないでください。また、コード類を傷つけたり、加工したり、引っ張ったり、重い物を乗せたり、挟み込んだりしないでください。火災・感電・事故の原因となります。
- 3) 電床にアイロンをかけたり、アイロン台の代わりにしないでください。
- 4) コード類の亀裂など不具合が生じている場合は、使用を中止してください。危険ですから販売店または製造販売元までご連絡の上、新しいものをお求めください。
- 5) 長期間使用しない場合は、電源コードをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。
- 6) お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また濡れた手で抜き差ししないでください。感電やけがをすることがあります。
- 7) 電床は消耗品です。より安全にお使いいただくために、無理な使用は避け、丁寧に取り扱ってください。また、ご家庭での通常の使用状態でも、年1回は点検を受け、遅くとも3年以内で早めに交換してください。

⚠注意

- 1) 3年以上使用した付属品による事故については、当社は責任を負いかねる場合もございますので、予めご理解をお願いいたします。
- 2) 本器を使用しても症状の改善や効果が現れない場合は、使用を一時中断し、医師または専門家に相談すること。

お手入れ

本体は変色や変形の原因となりますのでシンナー・ガソリン・灯油などの揮発油や磨き粉・熱湯・薬品類で拭かないでください。乾いた布または水やお湯を含ませて固く絞った布で拭いてください。電床の汚れは中性洗剤を使い、汚れた部分を軽くブラシ洗いしてください。

その他

⚠警告

- 1) 機器及び付属品、容器、包装品等を廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で定められている規則に従って処分してください。
- 2) 一度使用した医療機器(中古医療機器)を業として他に販売、譲渡または貸与する場合は、必ず事前に製造販売元へ連絡してください。点検・修理を行い安全を確認された機器以外は、販売・譲渡・貸与はできません。

注) 販売・貸与を業として行うには、「管理医療機器販売業」と「管理医療機器貸与業」の届けをして、さらに、中古医療機器を取り扱う場合は、「古物営業法」の許可を受けていることが必要です。

「本器」には2種類の治療法があります。高電位のエネルギーが体全体を包み込む「全身療法」と体にある治療点を刺激する「局所療法」です。どちらも体にやさしくはたらきかける治療法ですので、使い始めの頃は出力は弱めに、時間を短めにして、徐々に体を慣らしていきましょう。

⚠ 注意：身体に異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。

全身療法 (電床を使う)

P.11~12参照

高電位のエネルギーが体全体を包み込み、全身にやさしくはたらきかける治療法です。



●くつろぎながら行ないます。

短時間の治療法ですので、ご家族みなさまが、交代して使用することができます。本を読みながら、楽な姿勢など、リラックスした状態で行ないましょう。



●横になりながら行ないます。

寝転んだままで、気軽に治療ができます。

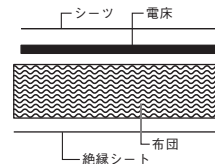
電床を敷く場合

イスの場合



●電床を木製のイスの上などに敷きます。

布団の場合



●絶縁シート（別売）の上に布団を敷いてください。

⚠ 警告

- 金属性のイスや湿った布団など電気を通しやすい物の上には敷かないでください。
- 使用する時は絶縁シートなどで必ず絶縁してご使用してください。

⚠ 警告

1. 慣れるまでは慎重に

使用当初、人によっては、電気の刺激に強く反応することがあります。比較的、低血圧・貧血症や虚弱体質の方に多く、けん怠感・頭痛、めまい・ふしぶしの痛みなどを訴えることがあります。反応を避けるために、徐々に体を慣らして、少しずつ時間を延長し、出力をあげていってください。それでも反応がでるようだったら、さらに出力を一ランク下げて、時間をより短くしてお使いください。

2. 乳幼児・お子様・体の特に弱い方

年齢・体力・体重などによって異なりますが、出力を弱くするとともに、時間を短くしてください。長時間の連続使用は避けてください。

3. 長期間使用しなかった場合

1カ月以上使用しなかった場合は、使用当初と同じように出力は弱めに、時間は短めにはじめ、徐々に体を慣らしてください。

●●● 治療法についてのご相談は ●●●

伊藤超短波株式会社
お客様相談室

TEL.048(254)1030

受付：平日午前10時～午後4時30分（土・日・祝日休み）

※担当者の不在などで、当日のご対応ができない場合もございます。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

局所療法（バイオ局所導子を使う） P.13～14参照

全身にはたらきかける電床とは異なり、体にある治療点を刺激する治療法です。



●局所導子先端の電極部は交換できます。

治療目的に応じ、ペン型電極またはローラー型電極を使います。



患部の局所治療に使います。



首、肩、腕、足など広範囲な治療に使います。

警告

- 1.本導子は医療機器承認番号16300BZZ01685000、16300BZZ01685A01の家庭用電位治療器に接続して使用してください。他の機器および他社の電位治療器には、絶対に接続しないでください。事故や故障の原因となります。詳しくは最寄りの販売店または製造販売元までお問合せください。
- 2.発疹・発赤・かゆみのある部位への使用は避けてください。症状が悪くなる恐れがあります。また、使用中に発疹などが現われた場合は使用を中止し、医師にご相談ください。
- 3.他の治療法（超短波治療・低周波治療・高周波治療等）と併用しないでください。事故の原因となります。特に超短波治療の場合、熱傷などの原因となります。但し、時間をずらしての使用はできます。
- 4.身体に異常を感じたときは、使用を直ちに中止してください。
- 5.肌の弱い方は出力を弱く、時間を短くしてください。
- 6.治療開始当初は、時間は短め、出力は弱めにし、徐々に身体を慣らしてください。
- 7.1日に数回使用する場合は、1回5～10分治療した後、次の治療まで、2時間以上あけてください。
- 8.本体の先端部に強い力をかけて使用しないでください。導子が損傷するばかりか、皮膚を傷つける原因となります。
- 9.本導子が損傷などで不具合が生じている時は使用を中止し、販売店または製造販売元へご連絡ください。
- 10.本導子を接続する前に、電位治療器が正常に作動することを確認し、正しくご使用ください。また、出力調節ダイヤルが正常に作動することを確認してください。
- 11.本導子および接続する電位治療器に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し電源を切ってください。
- 12.浴室などの湿度の高い所では使用しないでください。
- 13.しばらく使用しなかった場合は、正常かつ安全に作動することを確認してください。
- 14.本導子を勝手に修理したり、改造しないでください。事故の原因となります。
- 15.本導子は消耗品です。使用状況により異なりますが、年1回は点検を受け、3年以内で早めに交換してください。使用後は出力調節ダイヤルを元の位置に戻し、接続している電位治療器の電源を切ってください。
- 16.間違った使用や乱暴な取り扱い、あるいは永年の使用は、コードの断線などにより、思わぬ事故の原因となることがあります。
- 17.本導子または、容器・包装品など廃棄する場合は、環境への影響を少なくするため、地域で決められている規則に従って処分してください。
- 18.本導子を頭部又は皮膚疾患部には、接触させないでください。

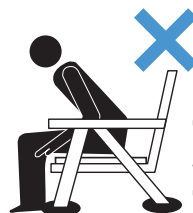
検電

電床へ正しく通電されているか確認することができます。

電床からおりて、次のように検電してください。



手を電床に近づけると振動の様な感覚がえられます。正しく通電しているのがわかります。



電床に乗ったまま手を近づけても検電できません。

※季節や天候、体の慣れによって弱く感じる場合もありますが、出力には影響ありません。
※通電するたびに検電をする必要はありません。

準備



電床のプラグを電位出力口に差込みます。
2口ありますがどちらを使用しても構いません。

警告

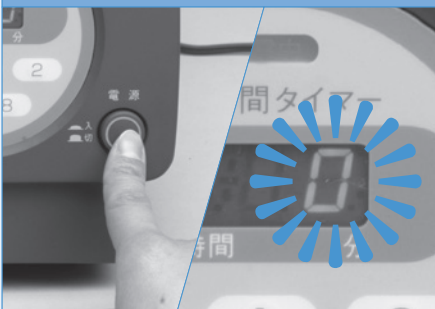
コード類の抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。



電源コードを本体背面のAC100V差込口と家庭用(100V)コンセントに差込みます。

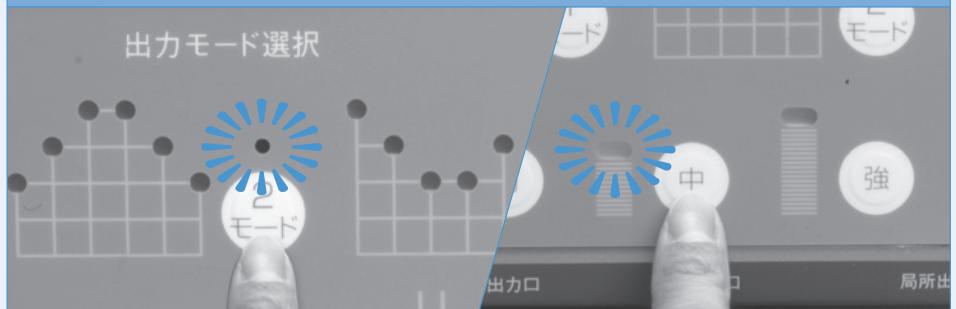


1 電源を入れる



電源スイッチを押して電源を入れます。(■の状態)
電源を入れるとタイマー表示が「0分」を表示します。

2 出力モードを選ぶ



治療目的に応じ、出力モードを選びます。

- ①②③ モードのいずれかを押しとモードスイッチ上のグリーン色のランプが点灯します。
 - 弱④中⑤強⑥ モードのいずれかを押しとモードスイッチ左側のオレンジ色のランプが点灯し、選んだモードが設定されます。
- ※局所モードを使用する場合は、P.13~14「局所療法・使用順序」をお読みください。



3 治療時間を選ぶ

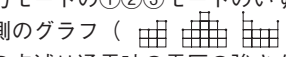


30分 1 2 4 8 のいずれかを押し、治療時間を設定します。

30分 は30分、1 は1時間、2 は2時間、4 は4時間、8 は8時間を表します。

治療時間を設定すると、タイマー表示に時間が表示されます。

同時に **通電中** が点灯し、治療が開始されます。

(出力モードの①②③モードのいずれかを選んだ場合は、モードスイッチ左側のグラフ () のオレンジ色のランプが点滅します。この点滅は通電時の電圧の強さを表します。)

タイマー表示は1分ごとに減少し、残り時間を表示します。

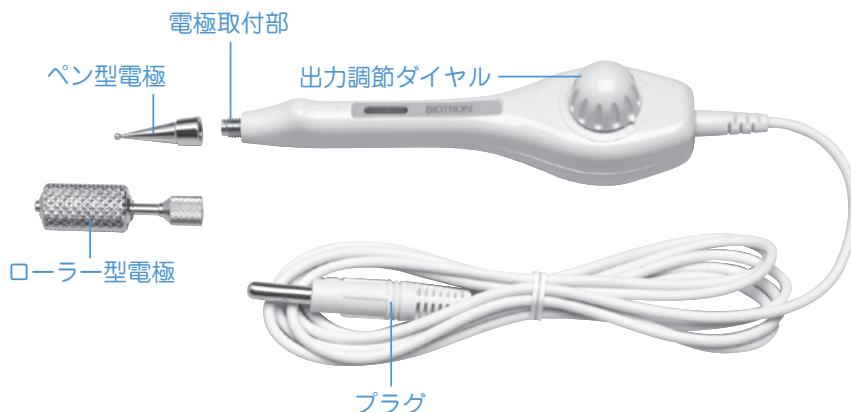
4 終了



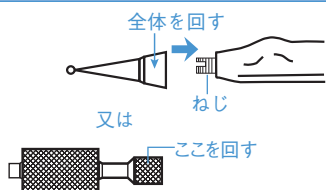
設定した時間が終了するとタイマー表示は「0分」を表示し、**通電中** のランプが消え、出力が停止します。あとは、電源スイッチを押し、電源を切ります。

(■の状態)

電源コードをコンセントから抜き、使用した電床のコードも出力口から抜き、使用前の状態に戻します。



準備



先端部に選んだ電極部を差込み取付けます。
ねじ式になっていますので、電極側を回し、固定します。



局所導子のプラグを局所出力口に差込みます。

⚠ 警告

コード類の抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。



電源コードを本体背面のAC100V差込口と家庭用(100V)コンセントに差込みます。

1 電源を入れる



電源スイッチを押して電源を入れます。(—の状態)
電源が入るとタイマー表示が「0分」を表示します。

2 局所モードを選ぶ



局所 モードを選びます。
この時、スイッチ上のグリーン色のランプが点灯します。

使用例

本導子は、電極部の交換が可能です。治療部位、治療法によって選んでください。



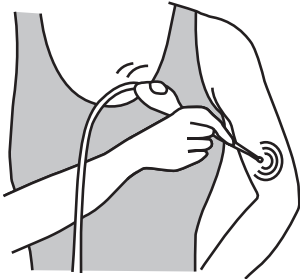
ペン型電極

患部の局所治療時に使用します。



ローラー型電極

首・肩・腕・足など、広範囲治療時に使用します。

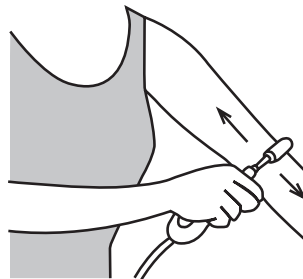


タッピング法

ペンを持つ要領で、局所導子が軽く皮膚に接触する程度の力で、1秒間に1～3回くらい刺激します。

プッシング法

治療部位を局所導子の先端で約3秒間「グツ」と押して「パツ」と離す、これを繰り返します。




ローラー部分をこころがすようにして使います。ペン型と異なり電極部分が大きく、広範囲にこころがすので、刺激感は、やさしいです。

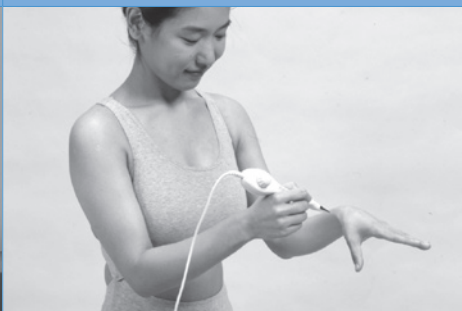
3 治療時間を選ぶ

4 治療をする

5 終了



30分のタイマーを選びます。タイマー表示に「30分」が表示され、**通電中** が点灯します。この時、**局所** モードスイッチ左側の  (オレンジ色の部分) が点滅を始めます。



治療部位へ先端部をあて、治療します。上記「使用例」、下記「治療時間について」「出力について」を参考に治療してください。



治療が終了したら、電源スイッチを押して電源を切ります。(■の状態)あとは電源コードをコンセントから抜き、局所導子のコードを出力口から抜き、使用前の状態に戻します。

治療時間について 警告 出力について

症状・治療部位によって異なりますが、1ヶ所2～5分、1回15分以内を目安にしてください。なお、ローラー型電極による広範囲治療などの場合は、1ヶ所10分位が適当です。

※タイマーが設定できる時間は30分が最小ですので、時計などを見ながら、時間調節してください。

個人差はありますが、適度な刺激感が得られる出力で行います。強過ぎると思う時は、出力調節ダイヤルを左へ(MAXと反対方向)回してください。それでも強い場合はタオル等をあてて、その上から行ってください。

お願い

添付されている「ご愛用者カード」を、必ずご返送ください。
到着しだい、本製品の「保証書」をお送りいたします。

治療法についてのご相談は…

伊藤超短波株式会社 お客様相談室

TEL.048(254)1030

受付：平日午前10時～午後4時30分（土・日・祝日休み）

※担当者の不在などで、当日のご対応ができない場合もございます。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどお願い申し上げます。

製造販売元  **伊藤超短波株式会社**

〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8

☎ 048(256)7167